

タイの建築物における地震被害に対して 建築分野の専門家チームを派遣 ～建築物の耐震性や安全性確保に関する助言を行います～

3月28日にミャンマーで発生した地震において、バンコクの高層ビルなどの建築物に多くの被害が発生しました。国土交通省は、タイ内務省から日本政府への要請を踏まえ、建築物の耐震性や安全性確保に関する助言を行うため、国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人建築研究所より建築分野の専門家を派遣します。

1. 派遣目的

- 今回の地震によりバンコクで建設中の高層ビルが崩壊するなど、多くの建築物に被害が発生しています。
- 今般、タイ内務省から日本政府に対する要請を踏まえ、建築物の耐震性や安全性確保に関する助言を行うため、国土交通省の国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人建築研究所から建築分野の専門家を派遣することになりました。
- 国土交通省として、タイの建築物の耐震性や安全性の向上に協力していききたいと思います。

2. 建築分野の専門家派遣の概要

派遣日程：令和7年4月16日（水）～19日（土）（予定）

派遣者：ただ ひであき 多田 英明 国立研究開発法人建築研究所 国際協力審議役

あずはた たつや 小豆畑 達哉 国立研究開発法人建築研究所 国際地震工学センター シニアフェロー

おぼら たく 小原 拓 国土技術政策総合研究所 建築研究部 主任研究官

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 建築研究所
所属 企画部 企画調査課 国際担当
氏名 原 朋久、田代 光伸
電話 029-879-0644
E-mail bri@kenken.go.jp